

修了時アンケート（大学院対象）

対象 : 大学院 博士前期、修士論文提出者
 実施期間 : 2015年1月5日(月)～7日(水)
 実施方法 : 教務係へ論文を提出しに来た者に、アンケート用紙を配布し、すぐ側に設置した回収箱へ投函してもらう。また回収箱は評価・広報室前掲示板にも設置した。
 論文提出者 : 90名
 回答数 : 79枚
 回答率 : 87.8%

結果まとめ 質問ごとに(全体) (実数)

質問1 所属する専門分野・コースは次のどれですか？

| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X | Y | Z | AA | |
|-----------|-------------|------|------|--------------|------|------|------|------|-----|-------|-------|------|----|-----|------|-------|--------|-----|------|-----------|-------------|-------|-------|---------------|-------|-------|----|
| 哲学 哲学史 | 現代思想 文化学 | 臨床哲学 | 中国哲学 | インド学・ 仏教学 | 日本文学 | 日本史学 | 東洋史学 | 西洋史学 | 考古学 | 人文地理学 | 日本文学 | 比較文学 | 中文 | 国語学 | 英米文学 | ドイツ文学 | フランス文学 | 英語学 | 日本語学 | 美学・ 芸学 | 音楽学・ 演劇学 | 美術史学 | 共生文明論 | アート・ メディア論 | 文学環境論 | 言語生態論 | 合計 |
| 2 | 1 | 4 | 1 | 0 | 2 | 7 | 3 | 4 | 5 | 1 | 7 | 1 | 1 | 3 | 5 | 1 | 1 | 2 | 2 | 4 | 3 | 4 | 3 | 6 | 2 | 4 | 79 |
| 30 | | | | | | | | | | | 34 | | | | | | | | | | | 15 | | | | 79 | |
| 文化形態論 | | | | | | | | | | | 文化表現論 | | | | | | | | | | | 文化動態論 | | | | | |

質問2 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている講義や演習の数や種類は十分でしたか？

| A | 強くそう思う | B | ややそう思う | C | あまり思わない | D | 全く思わない | E | どちらとも言えない |
|----|--------|----|--------|----|---------|---|--------|---|-----------|
| 29 | | 36 | | 11 | | 2 | | 1 | |

質問3 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている講義・演習・実習等のバランスは適切だと思いますか？

| A | 強くそう思う | B | ややそう思う | C | あまり思わない | D | 全く思わない | E | どちらとも言えない |
|----|--------|----|--------|----|---------|---|--------|---|-----------|
| 27 | | 36 | | 13 | | 3 | | 0 | |

質問4 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている授業の内容は、全体として満足できるものでしたか？

| A | 非常に満足 | B | やや満足 | C | やや不満 | D | 非常に不満 | E | どちらとも言えない |
|----|-------|----|------|---|------|---|-------|---|-----------|
| 35 | | 35 | | 8 | | 1 | | 0 | |

質問5 文学研究科の教室や教育のための設備は、満足できるものでしたか？

| A | 非常に満足 | B | やや満足 | C | やや不満 | D | 非常に不満 | E | どちらとも言えない |
|----|-------|----|------|----|------|---|-------|---|-----------|
| 29 | | 34 | | 12 | | 3 | | 1 | |

質問6 修士論文の作成や日常の研究について、指導教員から十分な指導を受けることができましたか？

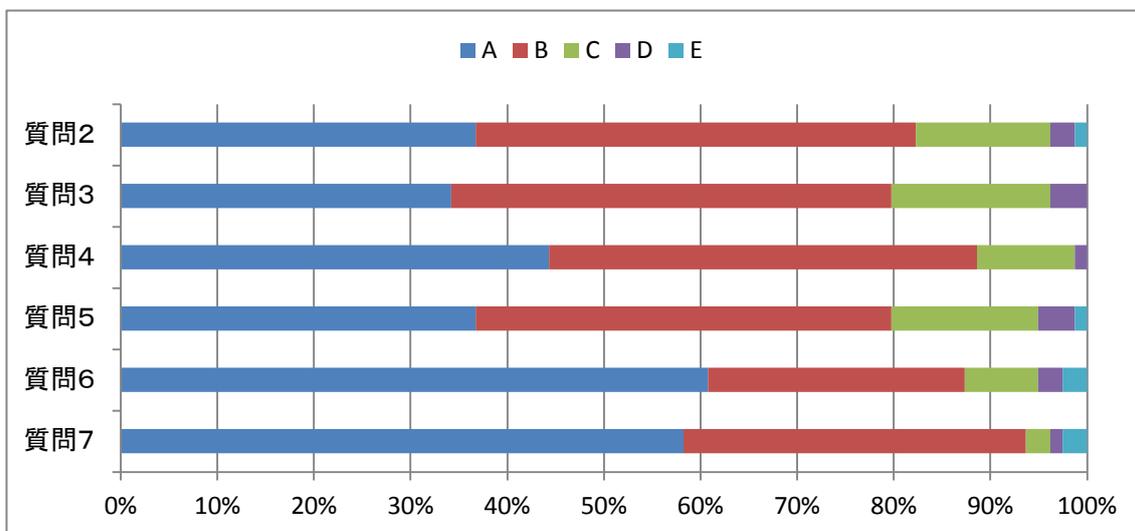
| A | 強くそう思う | B | ややそう思う | C | あまり思わない | D | 全く思わない | E | どちらとも言えない |
|----|--------|----|--------|---|---------|---|--------|---|-----------|
| 48 | | 21 | | 6 | | 2 | | 2 | |

質問7 大阪大学文学研究科での勉学は、全体として満足できるものでしたか？

| A | 非常に満足 | B | やや満足 | C | やや不満 | D | 非常に不満 | E | どちらとも言えない |
|----|-------|----|------|---|------|---|-------|---|-----------|
| 46 | | 28 | | 2 | | 1 | | 2 | |

各質問の回答選択肢の割合

(質問1については省略しました)



質問8 大阪大学文学研究科での教育全般について、より良くするための意見や要望があれば、自由に書いて下さい。

| |
|---|
| 教職課程における専修免許取得の要件となる授業科目と、実際の授業科目が一致していないことが多い。(特に歴史系)見直しを行っていただきたい。 |
| 成績評価を教員に開示、問い合わせるシステムを作してほしい。成績に不満があったとき、どこに問い合わせればよいか困った。 |
| 困ったとき、多様な意見を伺える仕組み(必ずしも教員でなくても)があるとよいと思いました。 |
| 大学院生をみの科目を増やしてほしい。現代美術を学ぶための科目が不足。 |
| 授業に全く工夫が見られない。 |
| 留学生向けの情報発信センターのようなところがあれば、いろいろ留学生にとって助けになると思います。 |
| もう少し KOAN の画面に工夫があればと思う。 |
| 掲示板の位置をある程度集めた方が、イベントや告知などの見落としが減るのでは。もしくは、KOAN 等であらゆる情報を管理するとか。 |
| 教育全般(文学研究科)にあてはまるかは難しいところですが、全体的に文系の研究書・基礎資料が少なく、初学者の研究対象に若干の制約が加わるように思います。充実が必要と感じました。 |
| 院生研究室を設けて欲しいです。(個人ロッカー付き) |
| エアコントラブルが少なくなるとありがたい。 |
| 研究室の設備をもっと快適にしてほしかった。せまい。 |
| 文13に iPhone5, 6 につなげられるケーブルがあれば便利で助かります。(授業で使えるので) |
| 研究室には土日は入れないです。授業の専門性が高いです。 |
| 卒・修論提出直前に、美学棟・日本学棟を閉鎖(年末年始休業?)することについて、論文提出時期をずらすか、休業の時期をずらせないでしょうか?図書や設備が使用できず、辛いです。 |
| 卒修論提出の直前期は芸術研究棟も使えるようにしてほしいと思いました。 |
| いいと思う。 |
| 2年間とても有意義でした。ありがとうございました。 |
| 今の文学研究科のやり方が充分にいいと思い、楽しく2年間を過ごしました。ありがとう。 |

自由記述欄についてのご回答

| |
|--|
| 成績評価の疑問点については、平成27年度より、教務係で問い合わせを受け付ける制度を始めます。 |
| 学生生活の中で困ったことが起こったときは、教育支援室HPから「学習相談」を受けることができます。教員および事務スタッフが対応します。 |
| 留学生のサポート体制としては、全学に国際教育協力センターが設置されているほか、文学研究科にも「留学生相談室」があります。 |
| 芸術研究棟および日本学棟の研究室利用時間については多くのご意見がありました。要望は真摯に受け止めますが、守衛室のない建物では安全面の理由から、現状の利用時間となっています。 |